



三浦半島労福協ニュース

NO. 73

〒238-0006 横須賀市日の出町1-5 ヴェルクよこすか3F 三浦半島地域労働者福祉協議会
発行人：中澤謙介 編集人：許斐正典、篠原恭久

2024年3月4日発行

2024 三浦半島統一メーデー期間に「気持ち」あつめて、大きな支援に！

『タオル1本運動』『フードドライブ・お米一合運動』に協力をお願いします！

今年も4月27日（土）開催のメーデー期間に、『タオル1本運動』『フードドライブ・お米一合運動』に取り組みます。近年、支援を必要とする人は増加するのに対して、支援の輪が先細りしている傾向があります。各組織におかれましては、改めて一人ひとりの「気持ち」をあつめる運動を展開し、メーデーに結集していただくよう、お願い致します。



～とりくみQ&A～



Q. 去年はどれだけ集まったのですか？

A. 去年はタオル **323** 本、お米 **205.1** キロ、副食 **55.6** キロを集めることができました。

Q. 集めたタオル・食料品はどこにいくのですか？

A. 地域の施設である、鎌倉児童ホーム・葉山幸保愛児園・はやぶさ工房・ミラークよこすかに寄贈しています。どの施設からも大変喜ばれています。食品やお米はフードバンクかながわに寄贈しています。



Q. タオルじゃなきゃだめですか？

A. 未使用であれば、**バスタオル**のように大きなタオルや、**ハンカチ**（タオル地・タオル地でないに限らず）でも構いません。

Q. メーデーに参加できないのですが・・・

A. メーデー前後にヴェルクよこすかに来た際に、事務局に届けていただいてもいいですし、連絡をいただければ、労福協事務局が事務所に回収に伺うことも可能です。TEL046-821-0005 までご連絡ください。



フードドライブ活動報告 ～計 90 キロの食料品を寄贈～

一人ひとりの「気持ち」をあつめて、大きな支援に！



2月1日（木）11時にフードバンクかながわを訪れて、JP 労組三浦支部・三教組・京急ストアユニオン・彩瑛などからお預かりした、お米 30 キロと副食 403 点・60 キロを寄贈しました。今回、寄贈の中の主品目であり、各組織が非常食として備蓄している『安心米』は、水を加えるだけで簡単に食べられるために非常に好評だということを知りました。依然としてお米不足は深刻とのこと。3月末まで強化期間は続きますので、引き続き、各組織・団体での『フードドライブ活動』をよろしくお願いたします。

三浦半島労福協としましては、地域連合と連携し、会議などで『フードドライブ活動』を展開していきます。

111 チームが駅伝日和の中、力走を展開!!!



1月27日(土)、三浦半島労福協コラボ事業であり、伝統のある「第70回所内【住友重機械工業株式会社・横須賀製造所】駅伝大会」が開催されました。

今年も111チームがエントリーし、10時に一斉にスタート、健脚を競いました。結果は、防衛大学のチームが総合優勝となり、1~3位まで独占するという快挙を成し遂げました。住重チームは4位、また、三浦半島労福協としては、ろうきん横須賀支店・こくみん共済coopチームが順延のため、不参加となったものの、4チームが力走し、17位・22位・44位・58位と大善戦しました。

表彰式では、住友重機械工業株式会社・横須賀製造所をはじめ関係団体・組織から沢山の賞品が提供されました。三浦半島地域連合・労福協や労働福祉団体(ろうきん横須賀支店・こくみん共済coop)などからも賞品提供をさせて頂きました。

表彰後には、会場のみかん山グラウンドを引きつづき開放し、各チームが飲食を取りながら懇親を深めました。健康増進と職場のコミュニケーションUPに最適な「所内【住友重機械工業株式会社・横須賀製造所】駅伝大会」、来年も多くの参加をお待ちしています!



1,486名がライトアップされた新江ノ島水族館を満喫!!!



2月17日(土)、4回目となる『新江ノ島水族館閉館後貸切り』イベントを1,486名参加(児童施設64名、ひとびとみうら76名を含む)のもと開催しました。過去3回は新型コロナウイルス3密回避企画であったこともあり、1,000名前後での開催を行ってききましたが、今回は1,500名に参加枠を広げました。



参加者は通常営業が終わった17時45分から、暗くなりライトアップされた新江ノ島水族館を楽しみました。今回新たに追加したキッチンカー・くじ引き・縁日には、どれも長蛇の列が出来るほど好評でした。

特に、くじ引きは高校生までとして、特賞は新江ノ島水族館の年間パスポート6本という豪華なラインナップということもあり、子どもたちはとても真剣なまなざしでくじ引きにチャレンジしていました。もちろん、本来のイベントである館内展示もくまなく廻り、生き物を満喫していました。帰りには出口にて新江ノ島水族館名物カメロンパンを全員に配付し、参加者から大変喜ばれました。



また、お土産売り場にコーナーを設置し、『能登半島地震支援カンパ』を行いました。お土産を買いつつ、おつりなども入れてくれる子どもたちも沢山いて、25,052円の温かい支援を頂きました。参加者1,486名は今回も夜のライトアップされた新江ノ島水族館を満喫して、笑顔で帰宅しました。

